例題1-2　浅野智彦「消費社会とはどのような社会か？」（神戸大）

要約の目安　三五〇字程度

350

例題1－3　小川糸『ことり』（東北大）

要約の目安　三五〇字程度

350

例題1-4

武満徹「影絵の鏡（ワヤンクリット）」（東京大）

要約の目安　二〇〇字程度

200

例題2-1

松嶋健「ケアと共同性――個人主義を超えて」（東京大）

要約の目安　三五〇字程度

350

例題2-2　高橋和巳「〈邪読〉について」（京都大）

要約の目安　三五〇字程度

350

例題2－3　田辺明生「グローバル市民社会」（早稲田大）

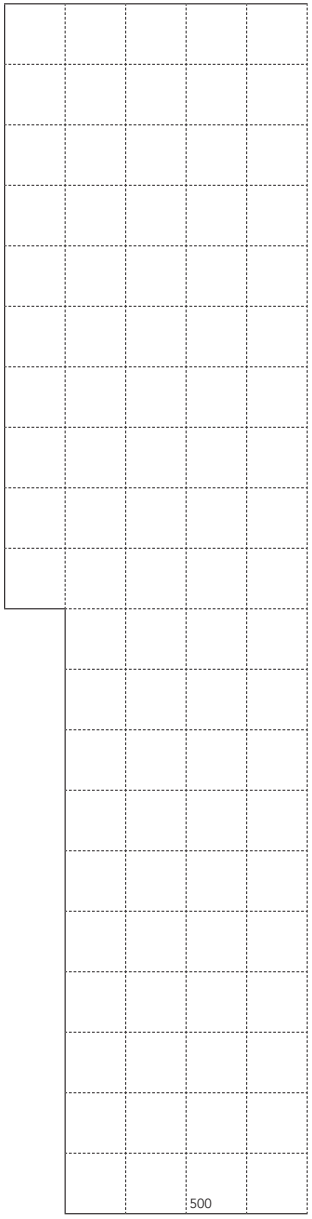
要約の目安　三五〇字程度

350

例題2－4　島木健作『バナナの皮』（大阪大）

要約の目安　五〇〇字程度

次頁へ続く



前頁の続き

例題3-1

柏木博『視覚の生命力――イメージの復権』・
呉谷充利『ル・コルビュジエと近代絵画――二〇世紀モダニズムの道程』（大学入学共通テスト）

要約の目安　【文章Ⅰ】と【文章Ⅱ】で合計三三〇字程度

330

例題3－2　室生犀星「陶古の女人」（大学入学共通テスト）

要約の目安　三〇〇字程度

300